

①月②日 ⑩ - 2

令和 5 年 6 月 21 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

茨城県古河市中央町一丁目5番1号

医療法人 共 助 会

理事長 小 倉 一 宏 ⑩

電話 0280 (22) 4545



決 算 届

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療  
法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

取 扱 課 医療政策課長 殿	経 由 機 関 名 (茨城県古河保健所扱)	経由第 64 号 令和 5 年 6 月 21 日
-------------------	--------------------------	-----------------------------



事 業 報 告 書  
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 共助会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 3 4 年 9 月 2 8 日

(4) 設立登記年月日 昭和 3 4 年 1 0 月 7 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小倉 一宏	
理 事	小倉英美子	
同	木村 修	猿島厚生病院管理者
同	安藤ひろみ	
同	飯塚 達	おぐらメンタルクリニック管理者
同	小倉 直子	小倉歯科医院管理者
監 事	丸山 敏己	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

〔別 紙〕

様式 1

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	猿島厚生病院	茨城県古河市西牛谷 7 3 7 番地	精神病床 2 3 5 床
診療所	小倉歯科医院 おぐらメンタル クリニック	茨城県古河中央町 1 丁目 5 番 3 号 茨城県古河中央町 1 丁目 5 番 1 号	

- 注） 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
障害福祉サービス事業	茨城県古河市西牛谷 7 3 7 番地	

- 注） 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

〔別 紙〕  
様式 1

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 3 0 日 令和 3 年度決算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 共助会  
所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録  
(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,053,069 千円
2. 負 債 額	589,627 千円
3. 純 資 産 額	2,463,442 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		852,962
B 固 定 資 産		2,200,107
C 資 産 合 計 (A + B)		3,053,069
D 負 債 合 計		589,627
E 純 資 産 (C - D)		2,463,442

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 共助会  
所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	852,962	I 流 動 負 債	68,575
現金及び預金	691,785	買掛金	252
事業未収金	150,128	未払金	4,354
たな卸資産	6,037	未払費用	4,930
前払費用	448	未払法人税等	166
その他の流動資産	4,564	未払消費税等	1,809
II 固 定 資 産	2,200,107	預り金	9,576
1 有 形 固 定 資 産	1,643,871	賞与引当金	12,400
建築物	1,463,240	短期借入金	35,088
構築物	56,084	II 固 定 負 債	521,052
その他の器械備品	66,344	長期借入金	521,052
車両及び船舶	1,083		
土地	56,690	負債合計	589,627
その他の有形固定資産	430		
2 無 形 固 定 資 産	1,467	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	799	科 目	金 額
その他の有形固定資産	668	I 資 本 金	8,213
3 そ の 他 の 資 産	554,769	II 積 立 金	2,455,229
有価証券	429,441	利益準備金	2,000
長期前払費用	86,706	任意積立金	2,591,000
その他の固定資産	38,622	繰越利益剰余金	△ 137,771
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	2,463,442
資 産 合 計	3,053,069	負債・純資産合計	3,053,069

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 共助会  
所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		874,141
2 事業費用		
(1)事業費	1,037,504	
(2)本部費		1,037,504
本来業務事業損失		△ 163,363
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		4,823
2 事業費用		4,823
附帯業務事業損失		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業損失		
事業損失		△ 163,363
II 事業外収益		
受取利息	8,644	
その他の事業外収益	30,183	38,827
III 事業外費用		
支払利息	2,355	
その他の事業外費用	595	2,950
経常損失		△ 127,486
IV 特別利益		
その他の特別利益	1,901	1,901
V 特別損失		
固定資産除却損	3,682	
その他の特別損失	93,797	97,479
税引前当期純損失		△ 223,064
法人税・住民税及び事業税	166	
法人税等調整額		166
当期純損失		△ 223,230

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人 共助会  
所在地 茨城県古河市中央町一丁目5番1号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)



様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 共 助 会

理事長 小 倉 一 宏 殿

私は、医療法人 共助会の令和 4 会計年度（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和 5 年 5 月 19 日

医療法人 共 助 会

監 事 丸 山 敏 己 印